

## 1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

### (1) 対象地域

構成市町村名	大和町、大郷町及び大衡村
面積	367.80km <sup>2</sup>
人口	40,583人(平成24年3月31日現在)
備考	山村地域

### (内 訳)

町 村 名	大和町	大郷町	大衡村
面積(km <sup>2</sup> )	225.59	82.02	60.19
人口(人)	26,175	8,873	5,535

### (2) 計画期間

本計画は、平成25年4月1日から平成30年3月31日までの5年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

### (3) 基本的な方向

黒川地域は、宮城県のほぼ中央に位置し、北側が西から東にかけて順に色麻町・大崎市と接し、南側は同様に仙台市・利府町・松島町に接している。気候は、内陸性の気候を呈し、また地形的には圏域の西側に県立自然公園船形連峰やセツ森があり、南側には県民の森を中心とした緑地環境保全区域がある。

船形山を源に発している吉田川は、善川などの支流と合流しながら対象町村の中央を東西に貫流しており、この吉田川を用水源として流域に沿って田園地帯が広がっている。

産業については、古くから稲作を主体とした農業を基幹産業にして、宿場町などの地理的条件を活用した商業活動が行われ発展してきた。また、近年は、東北自動車道・東北新幹線の広域高速交通体系の確立により、工業地域として整備が進められている。

黒川地域では一般廃棄物の処理について、基本的に各自治体により収集を行い、中間処理及び最終処分については組合が事業主体となり実施している。富谷町については、ごみの焼却処理及び最終処分を仙台市への委託処理により行っている。

「環境との共生により築く豊かな未来」を基本理念とし、豊かな自然環境のもと、豊かな生活環境実現のため、組合・対象町村・住民・事業者それぞれの責任を自覚して、ごみの3R推進に努めることを基本方針として、ごみの減量化・再資源化に努めることとしている。

黒川地域行政事務組合においては、ごみの広域処理を大和町・大郷町・大衡村3町村を対象として行っており、富谷町においては可燃ごみ等の焼却処理を仙台市へ委託する等、別途の施策により行っている。

当該地域計画においては、黒川地域行政事務組合が実施主体となるごみ処理施設整備に関するもののみであることから、内容については、富谷町を除く3町村について記すこととする。また、生活排水についても対象事業がないことから記述しないこととする。